

九州大学海外派遣留学生 最終報告書	
留学先大学名	ワシントン大学 (国名: アメリカ)
留学先学部名(またはプログラム名)	Faculty of Arts & Sciences
留学期間	2016 年 9 月 ~ 2017 年 6 月
学部/学府・年次	農 学部/学府 3 年次~ 4 年次
留学により卒業または修了が遅れる見込みの有無とその期間	有・無 (期間:)
遅れる見込みの方はその理由を書いてください (NO.に○印をつける)	1. 4年次に留学したため 2. 単位が不足するため 3. 新卒で就職したため 4. その他(具体的に記入)
卒業を遅らせないためにどのような配慮や工夫をしましたか?	留学計画を1年次から考え始めました。農学部はコース配属があって、コースによってはかなり内向きな思考を持っていたり、カリキュラム的に留年せずに留学することが厳しいところがあるので色々な教授や先輩に戦略的に何度も話しに行くといいでしょう。最終的に協力的な信頼出来るメンター(教授)ができれば OK です。
進路の予定	1. 就職 (時期: 4月から / () 年 () 月から) ②. 大学院進学(九州 大学 農 学府/研究科) 3. その他(具体的に:)
前項で1と答えた方は、就活時期と方法を教えてください(予定を含む)	
進学先や就職先の選定に、留学経験が影響しましたか?	
留学経験は就職活動の際に役立ちましたか?	
1. 留学先大学について	
授業(カリキュラム等)の概要について	<p>まずはじめに、もし質問があったらこのアドレス(m.gu35lpsc@gmail.com)にメールいただければいつでもお答えします。</p> <p>ワシントン大学はとても大きな学校で、交換留学生の数が多いです。そのため履修登録から実際に授業に出るまでの全てのプロセスを自分で責任を持ってやることになるでしょう。あまり向こう側から助けてくれる雰囲気はありませんが、質問をすれば回答は必ず帰ってきます。積極的にいきましょう。</p> <p>交換留学生は全員 Arts & Sciences という学部に入れられるのでその学部の授業ではないもの(例えば工学部やビジネスの授業)は取れないと言われてはいますが、実際交渉次第で履修することが可能です。直接教授に連絡するか、授業のコーディネーターに問い合わせると良いです。</p>

留学先大学のサポート体制について
(語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)

前述したように大学側から自発的にサポートをするという体制はありません。与えられる資料などに必ず目を通して、自分からアクションを起こすことが常に求められています。資料が見つからない場合どこに連絡したら良いのか等は、大学のホームページにほとんどが載っていますので調べてみましょう。また、ワシントン大学のようにアメリカの大きな大学はビジネスとしてやっている側面もあるので、油断するとお金をとことん請求してきます。学生係の対応が悪かったり、まったく論理的でなかったりすることもなくはないので、こちらは論理的かつ冷静に対処しましょう。この辺は少し苦勞するかもしれないです。

施設などに関して言うと、図書館やジムなどの設備は九大と比べると考えられないほどクオリティが高いです。ただ単に使っているだけでも十分な恩恵が受けられますが、そのような施設を最大限に有効活用したい場合は他にどのようなサービスが利用できるのかなど、個人で施設に関するリサーチをすることが必要となります。

私は語学面と精神面では幸いにもサポートサービスを利用するようなことがありませんでしたが、そのようなサービスはきっとあると思います。

勉学面に関しては、エッセイを課される授業が日本と比べると多いため、エッセイの添削サービスを利用しました。事前に予約を入れると利用可能です。また、CLUE と言って、授業を完全に理解できなかった学生や、さらに理解を深めたい学生のための補完授業をやっている団体があるので、その授業に参加するのもいいでしょう。

住居に関して困ったことがある場合は、HFS という住居やミールプランを管轄しているところに連絡しましょう。生活面では何か困ったことがあれば寮の RA がいつでも相談に乗ってくれます。

留学先大学に対する感想	<p>非常に綺麗なキャンパスで施設も大変充実しています。授業の質も九大と比べるとはるかに高く、日本にいた頃は毎授業三分の一程度眠りに落ちてしまっていた私が、9ヶ月間一度も授業中寝ることがなかったことからどれほど授業が魅力的で、よく練られて作られているかが分かるでしょう。</p> <p>大学周辺の話をする、交通の便も良く、大学側から加入が義務づけられている(学費の一部として含まれています)U-PASS を使うとほぼ全てのバスと電車の路線が3ヶ月 8000 円程度で使い放題となります。おしゃれなコーヒーショップや、天神にあるような古着屋、最新のアパレル、出店で溢れる観光地といった都会の側面と、自然豊かな山や森といった田舎の側面両方を楽しみたいという欲張りな学生にはもってこいの立地です。周りにはエンジニアによって綿密に作られた綺麗な公園もあるのでそこで chill しましょう。勉強に対するストレスが全て消し飛びます。食事に関してもお金を払えば美味しいものが手に入るので大きな不満はないと思います。</p> <p>一つ気になることは雨が多いことでしょう。冗談抜きで 6-9 月以外は1週間の内少なくとも5回は雨が降ります。日本の雨と比べるとパラパラと非常に弱く降る雨なので傘はいりません。とはいえ、これだけどんよりとした日々が続くと体の中でビタミン D が生産できなくなることも相まって軽い鬱状態になるかもしれません。</p> <p>ビタミン D はサプリメントから摂るとしてそこに目を瞑ると、優れた施設、高い教育力、便利な立地を誇るワシントン大学は留学先としてはかなりオススメできます。私は、最初は雨ばかりで、かつアメリカにしては人々もなんとなく冷たいような気がしてあまり好きではありませんでしたが、今となってはシアトルがかなり好きになりました。これを読んでいるあなたも、もしシアトルに行けたとしたら最終的には絶対に好きになると思いますよ。</p>
-------------	---


<p>同じ大学への留学を希望する人々へのアドバイス</p>	<p>かなり幅広い分野の授業を提供している大学なのでよほど特殊なケースでない限りは、自分の勉強したいことを学べる環境が整っていると思います。工学部の学生やビジネスを学びたい学生は前述したように履修登録に少し苦戦するかもしれませんが、その価値は大いにあるでしょう。</p> <p>ワシントン大学に行きたい人は必ずこれをやっておくべき、知っておくべきだということを述べるとすると、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 友達の作り方、距離感の掴み方 2. 休み期間中にやるべきこと <p>の2つになるでしょう。それ以外は特に他のアメリカの州に比べて大きな差はないと感じました。(私は留学期間中に27州を旅して、実際に目で見、肌で感じてそれらの州とワシントン州の違いを比較しました。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学生との距離感の掴み方 ワシントン州というか、シアトルの学生はなんとなく距離感を詰めるのが難しいです。仲良くなれるけど、親友にはなれない、みたいな、言葉では説明しがたいオーラが漂っています。アメリカ南部や北部の田舎の州に行った時はとてもフレンドリーな人が多く、簡単に友達ができただけですが、シアトルはもう少しハードモードです。すでに少人数の仲よしグループが決まっている人が多い印象を受けました。そういうところに突っ込んでいくのはかなり難易度が高いので、一人でいる人に狙って声をかけましょう。そしたら関係がうまく発展するかもしれません。私の場合は最初の学期は1人でいる人にターゲットを絞ったことで、何人かの定期的に会う友達ことができました。こればかりは経験とそれに基づいた改善が必要なので頑張ってください。検討を祈ります。 2. 休み期間中にやること ハイキングには必ずいきましょ。これをやらずして日本には帰れません。
<p>2. 事前手続き(ビザ申請など)</p>	
<p>ビザの種類</p>	<p>J-1</p>
<p>ビザ申請先</p>	<p>大阪/神戸 (面接は福岡で受けられますが、早めに予約するように。)</p>
<p>必要書類、手続き方法</p>	<p>まずは米国大使館の HP で面接日を予約します。その後に自宅宛に大使館へ資料を郵送するための封筒が送られてきます。</p> <p>申請用書類</p> <ol style="list-style-type: none"> ①面接前に郵送するもの パスポートのコピー、面接予約表、DS-160 確認ページのコピー、証明写真 ②面接日に持参するもの パスポート、面接予約確認表
<p>手続きに要した時間</p>	<p>約1ヶ月程度</p>
<p>その他必要な事前手続き</p>	<p>DS-160 の発行 SEVIS I-910 の支払い、など</p> <p>↓ 詳しくは HP を参照 ↓ https://jp.usembassy.gov/ja/visas-ja/</p>

3. 日常生活	
日常生活の概要、感想	<p>平日の基本的なスケジュールリングとしては、</p> <p>7:30-8:00 起床&準備 8:00-9:00 図書館 9:00-12:00 授業 12:00-13:00 昼食 13:00-17:00 研究室 17:00-19:00 ジム 19:00-20:00 夕食 20:00-24:00 勉強 24:00-2:00 ドライブ 2:00- 就寝</p> <p>といった感じでした。休日は、テスト期間以外は 12:00-26:00 まで遊んでいました。</p> <p>食事は寮に入るとミールプランへの加入が必須になりますが、栄養的にも味的にもOKかなと言えるのはサンドイッチしかないので、自炊の方がお財布と身体に優しいです。ミールプラン用のアカウントにあらかじめ入金したお金は学内のスーパーでも使えるのでそこで自炊用の食材を買うといいでしょう。ただ、学外のスーパーよりかなり強気の価格設定をしていますので気をつけるように。</p> <p>学内のスーパーでも学外のスーパーでも同じことが言えますが、肉は日本と比べるとかなり安いです。野菜もそこまで高いわけではないので上手くメニューと金銭面について考えつつ自炊できる人は自炊しましょう。浮いたお金は旅行代に回せます。</p>
生活費(月額)及びおおよその内訳(円換算で)	<p>生活費計 187,000 円/月</p> <p>(生活費内訳)</p> <p>住居費:136,000 円(光熱水料、ミールプラン、インターネット代含む)、通学費:0 円、食費:35000 円(外食用)、電話代:10000 円程度(ソフトバンクのアメリカ放題プラン加入)、書籍代:6000 円</p> <p>奨学金の援助;毎月 100,000 円 + 渡航前に準備金として 600,000 円</p> <p>学費・寮費以外に大学へ納入するもの 10000 円程度</p> <p>(徴収された費用の名目を具体的に: International student fee など)</p>
日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)	<p>特になし。キャンパスからバスで15分程度のところにダイソーがありますし、日本に比べるとかなり割高ですが、キャンパスから徒歩10分程度の場所に、日本食が買えるスーパーもあります。基本的に欲しいものは何でも手に入るので日用品については心配することはありません。ただ、薬についてはかかりつけの医師から数ヶ月分をもらっておくと便利かつ安いです。自分の体にあった薬を日本から持っていきましょう。処方された薬>>>>市販の薬です。</p>
これから留学する人への、日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス	<p>!!!!!!!!!!車を持っている友達を作る!!!!!!!!!!</p> <p>これに尽きます。車社会のアメリカでは車がないと、できることが限られてくるでしょう。</p> <p>QOSA(Quality Of Study Abroad)が段違いに上がります。特に休み期間中に様々な州にロードトリップに行けるとアメリカ社会や歴史について理解が深まりますし、話のネタも増えて良いことしかありません。</p> <p>あと英語はこれほどか!というくらい勉強&練習しましょう。これも QOSA にかかなり関わってきます。特に恋愛などは、言うまでもないですね。備えあれば憂いなしです。男子は筋トレしましょう。アメリカでは筋肉がある方がモテます。</p> <p>あとリスクマネジメント能力を格段に上げましょう。死んでからでは遅いです。銃社会でもあ</p>

	<p>りますし、日本よりも変質者の数が圧倒的に多いです。</p> <p>最後に、アメリカ、特にシアトルは物価が高すぎるので必ず奨学金をもらいましょう。有名どころでいうと、トビタテ奨学金と TOMODACHI 住友商事奨学金プログラムなどがあります。九大はトビタテに合格するための支援がとても手厚いので、この体制を利用してトビタテに是非とも合格しましょう。私個人的には TOMODACHI 住友商事奨学金プログラムの、より高い援助額と留学中の素晴らしい研修プログラムにとても大きな魅力を感じたので、こちらの奨学金をいただくことに決めました。</p>
<p>お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など)について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。</p>	<p>9 か月という期間を考えるとあまり銀行口座を開設するメリットはないと感じています。銀行口座の開設は無料でできると思いますが、例えば預け金が5万円を切ると手数料が発生するというルールが各銀行で設けられています。また、帰る時に契約を終了させるのも面倒でしょう。</p> <p>それよりはキャッシュパスポートが便利です。リンクを貼っておくのでぜひホームページを参照してみてください。 ↓↓↓ http://www.jpcashpassport.jp</p>
<p>4. 住居、生活環境</p>	
<p>住居の種類(○印をつける)</p>	<p>・寮 ・ホームステイ ・民間アパート ・<input checked="" type="radio"/>その他(全て経験しました)</p>
<p>住所</p>	<p>寮に6ヶ月いたので寮の住所だけ書きます。 3927 Adams Lane NE B-806-C, Seattle WA 98105</p>
<p>費用(月額)</p>	<p>1クォーター(3ヶ月)ごとの支払いで、当時のレートだと41万円程度。 1ヶ月だと13万6千円。ミールプラン(一番低いレベル)込み。</p>
<p>どのようにして見つけたか</p>	<p>大学からのメール</p>

<p>次期留学生に推薦できるかどうか、およびその理由。</p>	<p>オススメできるかというよりは日本人は問答無用でほぼ全員がMercer Courtに入れられています。例外は一人だけしかいませんでした。事前にどの寮に入りたいのか優先順位をつけたリストを提出するように言われますが、おそらく誰もチェックしていません。テキトーです。私の場合第12希望としてMercer Courtを書きましたがそこに入れられました。ちなみに例外として北の古い寮に入れられた可哀想な学生の第一希望はMercer Courtでした。</p>
<p>留学生を送る上で次期留学生に伝えたい地域情報、生活情報</p>	<p>おさらいになりますが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外食はそこそこに(価格が高いです) ・ ビタミンDを摂る ・ 自炊スキルを上げる ・ 車を持っている友達を作る ・ 行く前に英語を必死に勉強する ・ 男子はできれば筋トレする ・ ハイキングに行く ・ 奨学金を必ず獲得する <p>あと、シアトルは日本人が多いので何かと安心ですが、英語力を伸ばしたい人は日本人と常に一緒にいる状態にならないように気を付けると良いでしょう。</p>

5. 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト

サイト名	URL	コメント
Yelp	https://www.yelp.com/	美味しいレストランを探しましょう。
Google Map	https://www.google.co.jp/maps	アメリカでは必須。英語設定にしてナビ代わりに使いましょう。
Washington Trails Association	http://www.wta.org/	ハイキング好きのためのバイブル的サイト。
 Tinder	https://www.gotinder.com/	ここで恋人を作りましょう。これが一番重要なアプリ。
Uber	https://www.uber.com/ja-JP/	これは必須アプリ。タクシーよりずっと良いです。
Lyft	https://www.lyft.com/	Uberが嫌いな人はこちらを使いましょう。
Venmo	https://venmo.com/	アメリカ人は現金じゃなくてこれで割り勘します。
Shazam	https://www.shazam.com/ja	知らない曲があればこれで特定できます。クラブで役立つ？！
Airbnb	https://www.airbnb.jp/	民泊といえばこのアプリ。ホテルよりいい宿泊先が見つかるかも。

6. その他の特記事項

TOEFLの点数向上に困っている方がいたら連絡どうぞ！